

平成29年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	富士宮駅～イオン・星山台～蒲原病院線			事業者名	山交タウンコーチ株式会社	
路線の状況	起点	経由地	終点			
	富士宮駅	イオン・星山台	蒲原病院			
系統キロ程 (km)	18.0		輸送量 (人/日)	22.6		
平均乗車密度 (人/便)	2.2		運行回数 (回/日)	10.3		
公共・拠点施設状況	学校	富士川第一小・中学校、富士川第二小・中学校				
	病院	蒲原病院、富士宮市立病院				
	商業施設	イオンモール富士宮				
	その他	富士宮駅、富士川駅、富士宮市役所				
収支率 (%) (収益/費用)	39.6		乗車人員 (人)	65,127		
乗換可能なアクセス拠点等	拠点2 バス停2	名称	拠点：富士宮駅、蒲原病院、富士川駅 バス停：イオンモール富士宮、北松野（重複区間を除く）			
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	24.9					
増収策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国共通ICカードシステム「PASMO」導入 金額式定期券・高齢者定期券（ゴールド定期）・バス利用特典サービスの実施</li> <li>・バス利用促進啓発表示（バス車内・停留所）</li> <li>・富士市バスの日イベントに参加車両展示、時刻表、販促物配布</li> <li>・バス利用者及び回覧板を活用し時刻表配布</li> <li>・インターネットによる「バス総合案内システム」の運用（路線情報・停留所位置情報・時刻表）</li> <li>・富士市内路線バス、コミュニティ交通との「乗り継ぎ割引」「共通回数券設定」等</li> </ul>					
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗務員の省燃費運転（エコドライブ）講習による燃料費、CO2削減</li> <li>・デジタルタコグラフの活用（燃料費削減、教育）</li> <li>・人件費抑制</li> </ul>					
沿線市町のサポート	別紙のとおり					
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>					

